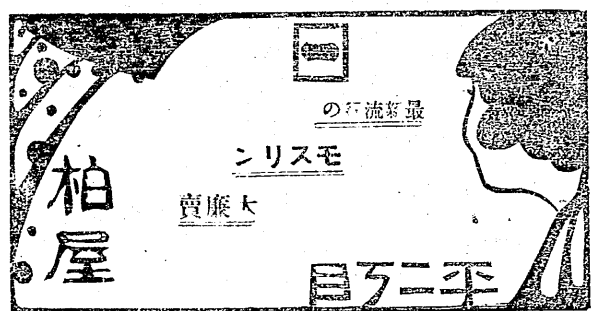


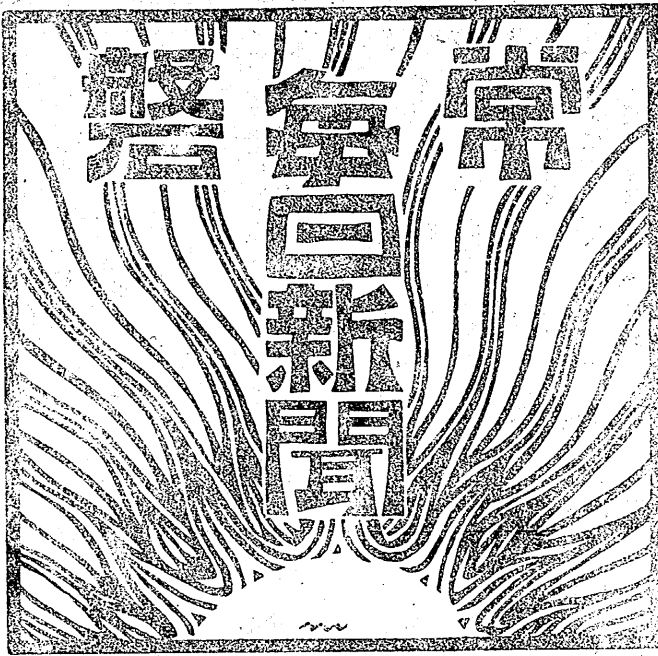
賣地廣告

平鷹匠町 九番ノ二
五畝歩 間口五間
奥廿五間
平鷹庫裏道路に面し絶好の場所
右至急賣度し御希望の方は
平町三丁目卅三番地
鈴木勝藏
迄來談を乞ふ



看護婦派出
の求めに應ず
平町南町
看護婦會
電話三〇七番

龍功散
「世ノ樂ニテ効能無キ御方ハ龍功散ヲ吞ンデ卓絶スル」
登錄 効能ヲ御試下サイ
商標 たんせきの妙藥
せんそくの妙藥
本舖 渡邊龍功堂
平町三丁目電話百八番



定 一 部 金 武 銭
一 部 月 刊 金 五 銭
一 部 三 月 刊 金 十 五 銭
一 部 半 年 刊 金 三 十 銭
一 部 年 刊 金 五 十 銭
一 部 三 年 刊 金 一 百 五 十 銭
一 部 五 年 刊 金 二 百 五 十 銭
一 部 十 年 刊 金 四 百 五 十 銭
一 部 終 身 刊 金 一 千 五 百 銭
一 部 終 身 刊 金 一 萬 五 百 銭
一 部 終 身 刊 金 二 萬 五 百 銭
一 部 終 身 刊 金 三 萬 五 百 銭
一 部 終 身 刊 金 四 萬 五 百 銭
一 部 終 身 刊 金 五 萬 五 百 銭
一 部 終 身 刊 金 六 萬 五 百 銭
一 部 終 身 刊 金 七 萬 五 百 銭
一 部 終 身 刊 金 八 萬 五 百 銭
一 部 終 身 刊 金 九 萬 五 百 銭
一 部 終 身 刊 金 十 萬 五 百 銭

發行兼編輯人 川崎文治
本社 同前地 (電話六三〇番)
印刷所 榮業毎日印刷所

刊夕日五十月二

製帽……子供婦人帽
文化編物ター、三時間出来上ル
萩原式毛糸編物器應用
大正十五年一月廿日
舊正月八日ヨリ向フ四日間
第二回技藝講習會開催
△講師 日本女子大學櫻楓會講師 鐘ヶ江義子先生
元日本極高等女學校講師 辻澤千枝子先生
△科目 文化編物ター、三時間出来上ル
萩原式毛糸編物器應用
△時日 大正十五年一月廿日
舊正月八日ヨリ向フ四日間

平町私立藤田女學校
受講希望者ハ二月十八日(舊正月六日)マデ申込ノコト
詳細ハ當校宛問合セラレタシ

御定食
牛鳥なべ 味噌タレ有リ
品 金壹圓
品 金壹圓五錢
品 金貳圓
晝食 7- 品 金壹圓
夕食 10- 品 金壹圓五錢
晩食 12- 品 金貳圓
平町一丁目
電話二六〇番
カエフターヒラ

至急募集
見習子弟 十二歳より
十六歳まで
給仕小女 十四歳より
十八歳まで

内小科 花柳科
藤沼醫院
平町紺屋町
電話五〇七番

公債 債券 賣買
大正生命保險株式會社
代理店 多田井質店
平町大工町

平町紺屋町
吉田眼科醫院

速迅
貸切自動車
電話七十四番
芹澤自動車部
主 芹澤正忠
強勉

品質優良 量多
関内精米所
平町長橋町電話一六〇番
御注文ハ少ニ拘ラズ早達配達
是非一度御試シテ早達配達スマ

遠藤ハシ
京都産出瓦斯販賣有聲座隣
コーラス特約販賣

第二營業報告
大正十四年十月卅一日現在
貸借對照表

資 産		負 債	
當座預金	二八、七五〇	計 金	一三、四〇、八〇〇
現金	五、二七〇	一、財產目録ハ貸借對照表	
商品	三、八三〇	ト同一ニ付略ス	
得着先	七、八〇〇	当期總收入金	五、九、七〇〇
營業用什器	五、五八〇	当期總支出金	三、〇、五〇〇
未拂込資本金	五、〇〇〇	差引当期純益金	二、九、二〇〇
營業權繼承費	三、五〇〇	此ノ分配左ノ如シ	
自助會積立金	四、〇〇〇	法定積立金	一、五〇、〇〇〇
本社預ケ金	八、〇〇〇	役員賞與金	三〇、〇〇〇
立替金	二、五〇〇	株主配當金(一割)	一、五〇、〇〇〇
貸付金	五、〇〇〇	後期繰越金	六、四、三〇〇
計 金	一三、四〇、八〇〇	右之通り	

星製藥
磐城配給所
取締役社長 石井 兼藏
専務取締役 駒木根忠三
取締役 荒 義雄
片寄伊之次郎
同 永山 徳一
同 山崎 清久
同 早川 清久
同 查 役

常識教育の 最大急務

山田わか
常 警 論 壇
自分の生活に直接關係ある衛生に關してすら當局の干渉を受けねばならぬやうな國民が、今後普選をどう云ふ風に使用して行くか思へば心細い限りであります。でかう云ふ事實を現出した原因は非常に複雑ではあつてもこれを一言で云ふならば、非常識無常識であるからです。常識が無いと云ふことに一切が原因してゐるのです。ですから今日の

日本國民のためには、常識を教へる一つの學校を設立することが有用です。

そしてこれが文部當局の第一に考慮しなければならぬ一點だと私は考へます。民衆政治の極致は適材適所であります。そして普通は其處に達する第一の手段です故に選挙人は適材を知る前に自分を知らねばならない。自分を知るとは自分の生活を知ることです、自分の生活の全部を見通すと云ふことが則ち常識です。自分の生活を知り待て始めて有材を選択する權利が生れます併し無常識の我が一般國民はいまだ自分の生活を知つて居

活版印刷の御用命を御願致します
明鮮美優 嚙可速敏
所刷印日每警常
五三町橋長町平
(番〇三六話電)

りません。こゝにあらゆる禍患が醸されれつゝあるのです (をばり)

出たは、出たは 昨日買初めの平町

その數三萬人以上
タツタ一人の萬引中年女
平町昨日の舊曆二日の初買り出しは聯合賣出しや福引附等で在方から出る客の足を外さぬ事に努めたのでその賑ひは非常なもので正午頃の本町通り等は行人が肩々相摩する程の賑わいで踏踏は暮れ頃迄も續き三萬人以上の出入を數わられて居る、平署は午前七時頃から管内の巡査を非常召集し私服の儘で各所に張り込ませ萬引等に備えたが毎年十名以上も引つくとされる萬引犯が本年はタツタ一名で何とか呼ぶ自方の中年女、三井呉服店其他で手當り次第十數點の商品を盗んで連れて来た子供に持たせて知らぬ振りを極め込んで居たのであるといふ

植田局の特設電話

二十四増加
石城郡植田町郵便局では去る二月一日から特設電話二十四を増加したが大字大倉地内は約半里も距りし場所三ヶも増設されたので非常に便利となつた

大岡君榮轉

東京支局長よ
福島新聞社平支局長大岡金應氏は今回同社東京支局長に榮轉し來る十六七日頃赴任する筈だ

軍服の死体は 士官校生徒

精神に異常
石城郡川前村で軍服すがたのまゝさる九日経死してゐた兵卒の身許についてその後所轄署で身許調査中のこと今同東京陸軍士官學校豫科生須賀孫一と判明した原因は精神異常らしい

江名町へ感謝状

石城郡江名町に於ける漁業組合、消防組、水難救護會に對し北海道水産試験場所第三深海水産試験場所關部に故障を生じ江名港淀泊中大正十四年十二月廿一日廿二日の暴風雨の爲め船体並に乗組員の危険に際し之れを救護したるは感謝に耐えずとて此程北海道長官より感謝状を贈られた

本日から一週間 勤儉力行の獎勵

貯金や保險は此際が好機
小松平郵便局長談
平郵便局にては本十五日から一週間第六回の勤儉獎勵運動期間に相當する爲め同期間内の休日は郵便貯金の受入簡易保險の申込事務に限り
午前中 是れが取扱ひを爲す由であるが小松平局長は勤儉週間に關し次の如く語つた「從來勤儉週間は年四回に決定して居たが本年は二月十五日より一週間と九月一日より一週間の



着物の仕舞ひ方

着る事の少ない晴着を本疊にして箆筒にしまつておきますと、袷の重なつた所が高くなる爲に、前身や背中

好間村大火 損害約三千圓

石城郡好間村大字小谷作鈴木三太郎方より十四日午前三時ごろ發火し、火は見る／＼中に擴がり同家を焼失し納屋等をも焼失し同四時頃火したが人畜には被害なかつた原因目下取調中損害は二千六百圓の見込である

大懸賞締切 一週間延期

有聲座上映中の連續猛劇「ライオンマン」中の假面人が何人であるかに就いての本社主催大懸賞は去る十一日を以つて締切つたが其後舊止月の爲め地方からの觀覽者が多く回答を寄せたので特に締切期日を十七日延期する事とした

募集

文藝其他投稿を募集します
公用多忙の爲め期日を二月月延期し其間更らに會員勸誘に努力する事となつた由



海軍志願合格 石城
こしらへこれを身頃の方にあて、おくと皺はつきませんもつと手まめにできるならば、不用時になつた時袷のくけ目丈はごきつまり袷を平に擴げてしまふので、そして入用の季節になつて再び袷をくけるといふ風にすればいつでも袷は仕立下ろしの様に見えます

平署管内の 海外移住調査

總數八十三名
平警察署管内平町外三町十八ヶ村の昨年末に於ける海外住民調査に依れば總數八十三名内男四十八名女三十三名其の内譯は
▲中華民國四 ▲北米合衆國四二 ▲南米ブラヂル二 ▲米領布哇一三 ▲南米ペルー二 ▲シンガポール一
で年々増加の傾向あり當局に於ても海外移民の獎勵に努力してゐるが石城地方は一般に保守的で海外發展とが進取の氣象少く永住する者は極めて稀であるを而し

農試分場 存置か移轉か

厄介視さる
縣農事試験場石城分場は十二年設置以來經費の不足から何等見るべき事業なく徒らに世間の物笑ひとなつて

狂犬病豫防 検診や注射

漸く狂犬病の時季にも這入つたので之の撲滅を期す爲め左記日割の如く狂犬病豫防液注射及び検診を舉行することに芳賀本縣防疫

兎の耳

十二日午後七時ごろ中野署の刑事が管内巡視中東京府下中野町

二九九九先にさしかゝると同所、たごん屋福田倉藏(男)方裏手でさぐり物音がきこえると共に助けてくれといふ女の悲鳴がしたので飛び込んで見ると倉藏が内縁の妻和瀬川と(男)とたごん小屋の中で大立廻りの末かたはらにあつたたごん白の中へ二人で組んだまゝ落ち込んだ處であつた二人を本署へ連行し大いにお目玉を食はせ最後に大鏡を持ち出して二人の顔をうつして見せた處二人共たごん白の中で力闘したゝめ顔がタドンも三舎を避ける程眞黒になつてゐるので恐れ入つて引下がつた